



ロゴ利用ガイドライン < Ver. 2025-06-17 >

利用ガイドライン

● 基本方針

全てのロゴデータは、変形・変色・加工をせず、そのまま使用することを原則とします。本ガイドラインに従ってロゴをご利用ください。

● 利用申請

当社ロゴを使用する場合は必ず申請フォームを通じて利用申請をしてください。当社から承諾を受けた場合に限り、当社ロゴを使用することができます。

サービスロゴ・メディア掲載申請フォーム

https://www.kingoftime.jp/mailform/mailform_logo_media/

● ライセンス情報

KING OF TIME ロゴのデザインにかかる著作権、知的財産権、その他一切の権利は、株式会社ヒューマンテクノロジーズ（以下「当社」といいます）に帰属します。当社が利用を認めた事業者（以下、単に「事業者」といいます。）は、本ガイドラインを遵守するものとし、規定の範囲内でロゴを使用することができます。

ブランドロゴ/ブランドカラー

● ブランドロゴ

[基本パターン]



[白抜きパターン]



● ブランドカラー

[GREEN]



C	80 %	R	29	HEX	#1D9E48
M	18 %	G	158		
Y	92 %	B	72		
K	0 %				

[ORANGE]



C	0 %	R	241	HEX	#F18800
M	52 %	G	136		
Y	100 %	B	0		
K	0 %				

シリーズロゴ

[KING OF TIME 勤怠管理]



[KING OF TIME システムログ]



[KING OF TIME 給与]



[KING OF TIME データ分析]



[KING OF TIME 人事労務]



[KING OF TIME 電子契約]



アイソレーション [基本規定]

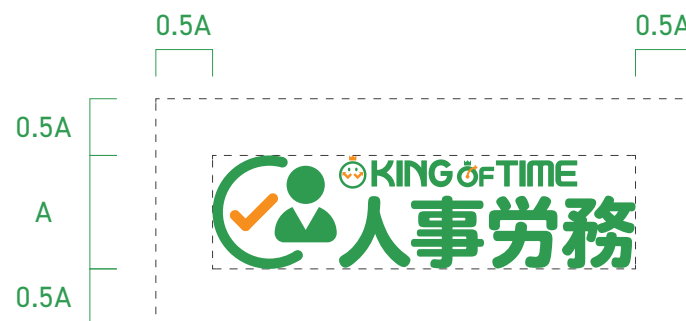
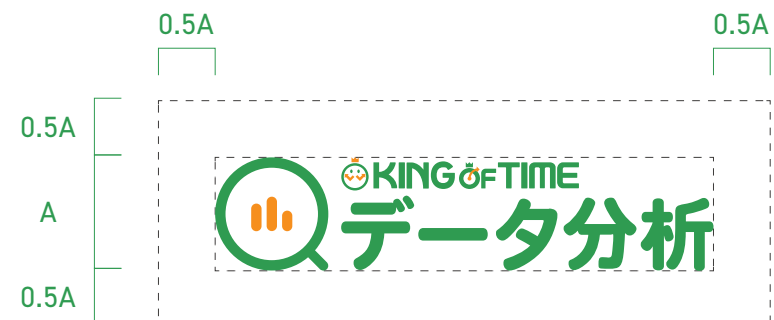
[基本規定]

視認性・独立性の確保のため下記の通りアイソレーション（不可侵領域）を設けています。アイソレーション内には他の要素を入れないでください。



アイソレーション [基本規定]

[基本規定]



アイソレーション [特例規定]

[特例規定]

基本規定のアイソレーションは、ロゴの視認性と独立性を保つための重要なルールです。ただし、ウェブ広告など、表示スペースの制約から確保が難しい場合は、媒体の特性に応じてアイソレーション幅を調整することができます。具体的な調整の目安は以下の図をご参照ください。

※安易な特例の適用は避け、可能な限り基本規定を遵守してください。

特例を適用する場合は、最小幅を下回らない範囲で、できる限り広いアイソレーションを確保するように努めてください。



アイソレーション [特例規定]

[特例規定]



ロゴとサービス名表記

KING OF TIME のブランドロゴには、提供サービスを明確に示すための「勤怠管理・人事給与システム」というサービス名表記を併記したバリエーションの使用を許可しています。いずれのパターンにおいても、ロゴとサービス名表記が視覚的に連携し、判読性が損なわれないように注意してください。

● 表記ルール

配置： サービス名は、KING OF TIME ロゴの真上に配置し、レイアウトは下記をご参照ください。

フォント： サービス名のフォントには「メイリオ」を使用してください。

カラー： サービス名の色はロゴと同じグリーンを使用してください。

文言： 「勤怠管理・人事給与システム」以外の文言を併記することは認められません。

[中央揃え]

サービス名表記の開始位置は KING OF TIME ロゴの「K」の左端に、終了位置は「M」の右端に揃えて配置してください。

[左揃え]

サービス名表記の終了位置は「T」の右端に揃えて配置してください。



ロゴ利用上の注意

1. 当社の権利を尊重すること

KING OF TIME のブランドロゴに関する権利は、当社に帰属しており、著作権法、商標法その他関連法令によって保護されています。いかなる場合においても、当社の権利を侵害するような方法でロゴを使用することはできません。

2. 不適切な使用をしないこと

当社の信用、品位、社会的評価を損なうような態様、当社の権利を侵害するような方法、その他当社が不適切と判断する方法での使用をされた場合、ロゴの使用を中止していただきます。該当する使用方法の例は以下の通りですが、これらに限定されません。

- ・ 次ページ以降に掲載する表現
- ・ 法令に違反する内容との併用
- ・ 公序良俗に反する表現との併用
- ・ 虚偽または誤解を招く表現との併用
- ・ 当社との提携や承認があるかのように誤認させる表現

3. 損害について

ロゴの使用により発生した一切の損害についてはすべて事業者のみが責任を負います。

4. ガイドラインの変更について

当社は、予告なく本ガイドラインの内容を変更することがあります。変更後のガイドラインは、当社が別途指定する方法により公表された時点で効力を有します。

禁止事項



変形してはならない



バランスを変えてはならない



識別の損なう表示をしてはならない



回転させてはならない



影や 3D など、効果をつけてはならない



指定以外の色に変更してはならない



要素の一部が欠けた状態で表現してはならない



ロゴタイプを他の書体で表現してはならない



アウトライン表記してはならない

背景

ロゴの使用に際しては、常にその視認性を確保してください。背景に色や画像がある場合は、ロゴがはっきりと見えるように調整してください。

